



2025年12月期 第1四半期決算短信(日本基準) (連結)

2025年5月8日

上場会社名 株式会社遠藤製作所

上場取引所 東

コード番号 7841 URL <https://endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 大史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理財務部担当 (氏名) 石原 睦 TEL 0256-63-6111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	4,591	6.0	222	53.4	301	38.2	135	61.7
2024年12月期第1四半期	4,329	11.2	477	71.0	487	57.9	354	86.7

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 405百万円 (—%) 2024年12月期第1四半期 430百万円 (10.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	15.45	—
2024年12月期第1四半期	40.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	26,342	21,439	81.4
2024年12月期	26,481	22,201	83.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 21,439百万円 2024年12月期 22,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	1.1	600	31.8	650	34.7	500	31.8	56.98
通期	18,000	3.3	1,300	16.0	1,400	13.2	1,050	6.1	119.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) 日亜鍛工株式会社、除外 — 社 (社名) —
(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	9,441,800 株	2024年12月期	9,441,800 株
期末自己株式数	2025年12月期1Q	666,878 株	2024年12月期	666,878 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	8,774,922 株	2024年12月期1Q	8,753,489 株

(注) 期末自己株式には、役員株式給付信託(BBT-RS及びBBT)制度の信託口が所有する当社株式が含まれております(2025年12月1Q155,700株、2024年12月1Q156,300株)。また、役員株式給付信託(BBT-RS及びBBT)制度の信託口が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2025年12月期1Q155,700株、2024年12月1Q94,707株)。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法の適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかなプラス成長が続き、賃金の上昇率は前年同期を上回るものの、食料品価格等の高騰が続き、個人消費の回復が遅れる懸念や、米国での関税政策等による世界経済の不確実性により、不安定な状況は継続しており極めて厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは安定した製品の供給を維持できるよう生産能力の強化を実施し、生産の効率化による原価低減に努めるとともに、日亜鍛工株式会社の全株式を取得し連結子会社といたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高はファインプロセス事業において減収となったものの、メタル事業におけるM&Aの貢献により、45億91百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益面に関しては、為替の影響及びタイ国での人件費の上昇、子会社の全株式取得にともなう一時的な費用が増加したこと等により、営業利益2億22百万円（同53.4%減）、経常利益3億1百万円（同38.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億35百万円（同61.7%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

（ファインプロセス事業）

ファインプロセス事業につきましては、医療機器分野において、新規取引先を獲得するとともに新製品についても受注を獲得することができ、当社の人工関節製品の新製品及び既存製品の受注が堅調に推移いたしました。ゴルフ分野では、次期新製品の開発段階にあり、昨年同期比より販売数は減少したものの概ね計画通りに推移いたしました。一方、航空機分野では、航空業界の旅客及び物流における需要は、依然、高い状況が継続しているものの、当第1四半期累計期間におきましては主要取引先の一時的な在庫調整等の影響がありました。その結果、ファインプロセス事業の売上高は、19億38百万円（同10.4%減）となりました。利益面につきましては、減収による利益減少に加え、円安による仕入価格の高騰及びタイ国における人件費の上昇等の影響もあり、営業利益2億12百万円（同36.8%減）となりました。

（メタル事業）

メタル事業につきましては、鍛造分野において、タイ国内の自動車ローンの審査厳格化により自動車販売台数の減少がみられました。これに伴い、タイ国での自動車生産台数の減少も見られ、当社の自動車部品の出荷も減少となりました。一方、新たに獲得した日亜鍛工株式会社の大型鍛造製品の出荷が順調に推移したこともあり売上高は、26億52百万円（同22.4%増）となりました。利益面につきましては、タイ国における人件費の上昇等があり営業利益は微減の3億6百万円（同4.3%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、263億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億39百万円減少いたしました。

流動資産は、163億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億18百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金、仕掛品、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、99億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億79百万円増加いたしました。この主な要因は、建物及び構築物、土地、機械装置及び運搬具が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、49億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億23百万円増加いたしました。

流動負債は、35億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5百万円増加いたしました。この主な要因は、短期借入金、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、13億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億18百万円増加いたしました。この主な要因は、繰延税金負債及び退職給付に係る負債が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、214億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億62百万円減少いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定及び利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月14日の決算短信で発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,761,585	8,729,914
受取手形及び売掛金	3,508,277	3,469,445
電子記録債権	279,449	294,633
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	991,930	1,244,995
仕掛品	934,112	884,610
原材料及び貯蔵品	1,496,744	1,460,670
その他	115,731	181,273
貸倒引当金	△21,501	△18,120
流動資産合計	17,166,328	16,347,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,600,302	2,923,987
機械装置及び運搬具（純額）	2,065,219	2,142,822
工具、器具及び備品（純額）	186,098	189,807
土地	1,783,457	1,937,301
建設仮勘定	864,622	889,407
有形固定資産合計	7,499,700	8,083,325
無形固定資産	108,806	109,980
投資その他の資産		
投資有価証券	791,004	862,263
投資不動産（純額）	159,509	159,509
退職給付に係る資産	593,990	584,869
繰延税金資産	146,281	177,011
その他	16,265	18,487
投資その他の資産合計	1,707,051	1,802,142
固定資産合計	9,315,558	9,995,448
資産合計	26,481,886	26,342,870

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,668,938	1,853,360
短期借入金	100,000	434,404
未払法人税等	154,760	206,562
未払金及び未払費用	501,177	499,904
賞与引当金	242,217	421,958
その他	382,188	138,532
流動負債合計	3,049,283	3,554,722
固定負債		
長期借入金	75,000	69,448
繰延税金負債	349,556	430,607
退職給付に係る負債	647,799	682,570
役員株式給付引当金	83,041	86,733
その他	75,415	79,489
固定負債合計	1,230,812	1,348,849
負債合計	4,280,095	4,903,572
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,290,934	1,290,934
利益剰余金	15,442,417	15,220,774
自己株式	△338,946	△338,946
株主資本合計	17,636,194	17,414,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,322	64,667
為替換算調整勘定	4,633,580	4,083,724
退職給付に係る調整累計額	△123,305	△123,644
その他の包括利益累計額合計	4,565,596	4,024,747
純資産合計	22,201,790	21,439,298
負債純資産合計	26,481,886	26,342,870

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,329,245	4,591,102
売上原価	3,421,325	3,826,996
売上総利益	907,920	764,105
販売費及び一般管理費	430,794	541,675
営業利益	477,126	222,430
営業外収益		
受取利息	13,999	12,540
受取配当金	26	226
投資不動産賃貸料	2,727	2,826
助成金収入	1,000	100,000
為替差益	26,301	—
その他	5,378	7,690
営業外収益合計	49,432	123,283
営業外費用		
支払利息	394	1,042
持分法による投資損失	4,535	9,531
投資不動産賃貸費用	1,795	276
投資事業組合運用損	30,601	1,538
固定資産売却損	—	10,768
為替差損	—	18,868
その他	1,638	2,305
営業外費用合計	38,965	44,330
経常利益	487,593	301,383
税金等調整前四半期純利益	487,593	301,383
法人税、住民税及び事業税	89,108	118,269
法人税等調整額	44,168	47,531
法人税等合計	133,277	165,801
四半期純利益	354,315	135,581
親会社株主に帰属する四半期純利益	354,315	135,581

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	354,315	135,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,325	9,345
為替換算調整勘定	71,329	△549,855
退職給付に係る調整額	△5,779	△339
その他の包括利益合計	75,876	△540,849
四半期包括利益	430,191	△405,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	430,191	△405,267
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

日亜鍛工株式会社の株式を新たに取得したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	235,704千円	270,346千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ. 前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ファインプロ セス事業	メタル事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,163,163	2,166,082	4,329,245	—	4,329,245
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客に対する売上高	2,163,163	2,166,082	4,329,245	—	4,329,245
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	241,469	241,469	△241,469	—
計	2,163,163	2,407,551	4,570,715	△241,469	4,329,245
セグメント利益	335,684	319,931	655,615	△178,489	477,126

(注) 1. セグメント利益の調整額△178,489千円には、セグメント間取引の消去△14,870千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△163,618千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ファインプロ セス事業	メタル事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,938,830	2,652,271	4,591,102	—	4,591,102
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客に対する売上高	1,938,830	2,652,271	4,591,102	—	4,591,102
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	244,653	244,653	△244,653	—
計	1,938,830	2,896,925	4,835,755	△244,653	4,591,102
セグメント利益	212,148	306,301	518,450	△296,019	222,430

(注) 1. セグメント利益の調整額△296,019千円には、セグメント間取引の消去△61,392千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△234,627千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。